

ローマ字 手ほどき

(2)

Rômazi Tehodoki 2

もくじ

13. わかちがき.....	1
14. ながい ことば.....	4
15. 文.....	5
16. やまがたを つかわない かきかた.....	6
17. とくしゆな 音.....	7
18. ローマ字で かいて みましよう.....	8
19. よみもの(2)	10

1 3 . わかちがき

きまり (1)

ローマ字はひとつひとつのことばを きりはなして かきます。ことばと ことばの あいだに、もじが 1こ はいる くらいの すきまを あけます。

「わ」「え」「お」とよむ「は」「へ」「を」は、よむとおりに **wa, e, o** とかきます。

【1】ローマ字をよみなさい。

- (1) aoi sora (2) tanosii ensoku
- (3) kirei na hana (4) sizuka na tokoro
- (5) tîsana musî (6) okasina hanasi
- (7) sono manga (8) ano gakkô
- (9) obake ga deta (10) boku wa nigeta
- (11) hon o yomô (12) tosyokan e ikô
- (13) ikiru ka sinu ka (14) are mo kore mo
- (15) anata ni ageru (16) momo kara umareta
- (17) mukasi no syasin (18) totemo tanosikatta
- (19) hon tō desu ne (20) uso da yo
- (21) kitto hareru desyô (22) sô darô ka
- (23) gotisôsama desita (24) hanasityû datta
- (25) kore de osimai

【2】ローマ字でかきなさい。

- (1) しろいくも (2) うつくしいけしき
- (3) しんけん な かお (4) さわやかなあさ
- (5) たいしたじんぶつ (6) あらゆるしゅだん
- (7) このくるま (8) どのテーブル
- (9) バラがさいた (10) わたしははよろこんだ
- (11) サッカーをしよう (12) うちへかえろう
- (13) かつかまけるか (14) ひるもよるも
- (15) はこにいれる (16) ともだちからきいた
- (17) まんげつによる (18) ちょっとかなしかった
- (19) やくそくですよ (20) いやだね
- (21) もうすぐでしょう (22) どうなるだろう
- (23) じゃんけんできめる (24) だいせいこうだった
- (25) おつかれさまでした



きまり (2)

「ます」「ません」「ましょう」などは とくべつで、まえの ことばに くっつきます。
くぎりを しめす ときは、**くぎり** (,) を つかいます。

【3】ローマ字を よみなさい。

- (1) sugu ni yarimasu (2) itadakimasu
- (3) mada owarimasen (4) mô irimasen
- (5) issyo ni ikimasyô (6) sô simasyô yo
- (7) boku wa ikanai (8) mô siranai wa
- (9) ohuro ni hairô (10) dô siyô ka nâ
- (11) sinda huri o suru (12) sugoku kowakatta
- (13) oikosareru zo (14) warawaseru na
- (15) oisisô na kêki (16) motto asobitai
- (17) yareba dekiru (18) hanaseba wakaru
- (19) ittari kitari (20) mitari kiitari
- (21) utatte odotte (22) â site kô site
- (23) hai, sô desu (24) îe, tigaimasu
- (25) koko hore, wanwan

【4】ローマ字で かきなさい。

- (1) わたしにも できます (2) よく わかります
- (3) ここから みえません (4) うそは つきません
- (5) てをつなぎましょう (6) みんなで うたいましょう
- (7) しらない うただ (8) ろうかを はしらない
- (9) やくそくを まもろう (10) ともだちになろう
- (11) しんぶんを よんだ (12) すこしはずかしかった
- (13) いつも いわれる (14) なかせる はなしだ
- (15) おもしろそうだね (16) いきたいところ
- (17) あめが ふれば (18) ぐっすりねむれば
- (19) とんだり はねたり (20) ないたり わらったり
- (21) ゆっくりあるいて (22) でんしゃにのって
- (23) あっ、あぶない (24) ほら、あとすこし
- (25) よし、おわった



きまり (3)

「する」「ない」は とくべつで、まえの ことばに くっついたり くっつかなかったり します。

みじかい あいさつの ことばは、ひとつづきに かく ことも あります。

【5】ローマ字を よみなさい。

- (1) zarigani ga dappi suru (2) nakanaori siyô ze
- (3) bikkuri sita nâ (4) utyûzin ni kôgeki sareta
- (5) kansya siro yo (6) heiwa o aisuru hito
- (7) sore wa sitte iru (8) soko ni kakete aru
- (9) dandan kiete iku (10) iro ga kawatte kita
- (11) tyotto tamesite mita (12) daizi ni totte oku
- (13) tasukete agete (14) ukkari sutete simatta
- (15) nigaoe o kaite morau (16) osiete yarô ka
- (17) hanasi o kiite kure (18) matte kudasai
- (19) mada yatte nai (20) kore o katte hosii
- (21) kore wa sutete yoi (22) sore mo tukatte ii
- (23) konnitiwa (24) sayônara
- (25) abayo

【6】ローマ字で かきなさい。

- (1) ロケットをはっしゃする (2) これをコピーして
- (3) ぐずぐずするな (4) そんなけいされるひと
- (5) ちゅういしろ (6) それにかんすること
- (7) テレビをみている (8) どこにかくしてあるか
- (9) はしからかぞえていく (10) こおりがとけてきた
- (11) ぼうでついてみる (12) そっとしておく
- (13) かさをかしてあげる (14) わすれてしまった
- (15) しゃしんをとってもらう (16) みずをのませてやる
- (17) こたえをおしえてくれ (18) ゆるしてください
- (19) きいてないよ (20) しんじてほしい
- (21) やすんでよろしい (22) たべていいよ
- (23) こんばんわ (24) ようこそ
- (25) さよなら



14. ながい ことば

きまり

ことばの ながさは、もじの かずではなく、**はく**の かずで かぞえます。**はく**は 手びょうしにあわせて ことばを こえに だす ときの、てを たたく かずです。たとえば、「いしゃ」は 2はく、「石や」は 3ぱくです。「おばさん」は 4はく、「おばあさん」は 5はくです。

いくつかの ことばを くみあわせて できている ことばは、もとの ことばが わかる ように、**つなぎ** (-) を いたり きりはなしたり することが あります。

「ひとびと」「ときどき」のように、おなじ ことばや よく にた ことばを くりかえす ことばが あります。こういう ことばも ながい ものは **つなぎ** (-) を 入れる ことが あります。

【1】 はくを かぞえなさい。

- (1) uma (2) kuma (3) tamanegi (4) kazaguruma
(5) pan (6) panda (7) yukionna (8) unten
(9) rakko (10) happa (11) sikkari (12) poketto
(13) otya (14) tyotto (15) basya (16) syuzyutu
(17) hikôki (18) utyûsen (19) kyôryû (20) syôgakkô

【2】 ローマ字を よみなさい。

- (1) sôri daizin (2) hôkô onti (3) kôtyô sensei
(4) kôtû anzen (5) gakkyû sinbun (6) syôbô kunren
(7) kyûkyû byôin (8) nankyoku tanken (9) utyû hihôsi
(10) syûgaku ryokô (11) undô sinkei (12) orenzi zyûsu
(13) tennisu raketto (14) supîdo ihan (15) hanbâgu teisyoku
(16) kokumin taiiku taikai (17) osoru-osoru (18) sirazu-sirazu
(19) norari-kurari (20) karan-koron

【3】 ローマ字で かきなさい。

- (1) さんかく じょうぎ (2) こうそく どうろ (3) しんたい そくてい
(4) こんちゅう さいしゅう (5) てんねん きねんぶつ (6) そうたいせい りろん
(7) こっかい ぎじどう (8) かいじゅう えいが (9) てんたい かんそく
(10) じどうしゃ こうじょう (11) じょうき きかんしゃ (12) コンソメ スープ
(13) コーヒー カップ (14) ピアノ きょうしつ (15) がっしょう コンクール
(16) みかくにん ひこう ぶつたい (17) おもいおもい (18) はなればなれ
(19) かえすがえす (20) ちゃらんぼらん

15. 文

きまり

文の はじめは 大もじに します。文の おしまいには **とめの しるし** (.) を かきます。たずねる ときは、**といの しるし** (?) を かきます。おどろきを あらわす ときや つよい めいれいの とき などは、**つよめの しるし** (!) を かきます。はなした ことばを そのまま ぶんしょうの 中にかく ときは、**いんようの しるし** (") で かこみます。

つぎの ぎょうに うつる ときは、ことばの きれめで ぎょうを きります。だんらくのはじめは、もじを すこし さげて かきはじめます。

【1】ローマ字を よみなさい。

- (1) Haru ga kita. Sakura ga saita. (2) Asita wa ensoku desu.
- (3) 25 mêtoru oyogemasu. (4) Zonbi to tatakau yume o mita.
- (5) Musitori ni itte, kabutomusi o tukamaeta.
- (6) Nippon de itiban takai yama wa Huzisan desu.
- (7) Wagahai wa neko de aru. Namae wa mada nai.
- (8) Kenka wa yose. Hara ga heru zo.
- (9) Sosite dare mo inaku natta.
- (10) "Hayaku si nasai." "Un." "Hai to ii nasai."
- (11) Dotti ga hontô desu ka? (12) Ima nanzi?
- (13) Banana wa oyatu ni hairimasu ka?
- (14) A', abunai! (15) Oi, sizuka ni siro!
- (16) Da ga kotowaru!

【2】ローマ字で かきなさい。

- (1) やまだ はなこ です。 (2) さくら しょうがっこう の 3ねんせい です。
- (3) すきな たべものは いちご の ケーキ です。
- (4) はなちゃん は さかあがり が できません。
- (5) ごはん を たべたら ねむたくな った。
- (6) まつい さんは タクシー の うんてんしゅ です。
- (7) おじいさん は やまへ しばかり に いきました。
- (8) そんな もの は ない。 (9) そして 3にん が のこ った。
- (10) 「また うん と いいました ね。」 「うん、 これ から はい と いいます。」
- (11) にじ の いろ は いくつ あり ます か？
- (12) えっ、 それ ほん と？ (13) ここ は どこ？ わたし は だれ？
- (14) め を さませ！ (15) どろぼう だ！
- (16) おす な よ！ おす な よ！ ぜっ たい おす な よ！

16. やまがたを つかわない かきかた

きまり

やまがた (^) の ついた もじが どうしても つかえない ときは、しかたが ないので、**â, î, û, ê, ô** を それぞれ **aa, ii, uu, ee, oo** に おきかえて かきます。

すると、「大男」は **oootoko** に なりますが、これでは よみかたが「おーおとこ」か「おおーとこ」か わかりません。こういう ときは、**きる しるし** (´) を つかって、**oo'otoko** の ように かきます。

ローマ字の ことばに じゅんばんをつけて ならべる ときも、まず **â, î, û, ê, ô** を **aa, ii, uu, ee, oo** に おきかえます。それから、**きる しるし** (´) などをとりのぞきます。そして、**ABC** の じゅんばんに ならべます。大もじと 小もじは くべつ しません。

【1】ローマ字を よみなさい。

- (1) okaasan (2) oniisan (3) oneesan (4) otoosan
(5) utyuuzin (6) gakkoo (7) akanbee (8) booru
(9) tokkyuu (10) kuuki (11) raamen (12) gyuunyuu
(13) buzaa (14) takusii (15) suteeki (16) supuun
(17) piiman (18) hyoosyoozyoo (19) tikyuu (20) soo'on
(21) Tookyoo (22) Oosaka (23) Niigata (24) Kyuusyuu
(25) Saitoo Yuuziroo

【2】やまがたを つかわない かきかたの ローマ字で かきなさい。

- (1) おばあさん (2) おじいさん (3) オオカミ (4) おとうと
(5) かきごおり (6) ちいさい (7) ゆうやけ (8) あら、まあ
(9) チーズ (10) フルーツ (11) ドーナツ (12) ジュース
(13) しんごう (14) りょごう (15) やきゅう (16) さんすう
(17) どようび (18) ほうりつ (19) たいふう (20) ぐうぜん
(21) きょうと (22) おおいた (23) ちゅうごく (24) デンマーク
(25) にいやま しょうこ

【3】ABC の じゅんばんに ならべなさい。

- (1) hebi, zô, kirin, raion
(2) sanma, iwasi, maguro, katuo
(3) ongaku, onpu, onkai, onti
(4) yukigassen, yuki, yukidaruma, yukionna
(5) kyodai, kyôdai, kyoka, kyôka



17. とくしゆな 音

きまり

シエ	チェ	ジェ	ウォ
syé	tyé	zyé	wó
ファ	フィ	フェ	フォ
hwa	hwi	hwe	hwo
ティ	ディ		
t'i	d'i		

がいこくごからはいつてきたことばにはとくしゆな音があります。もともと日本ごになかった音です。こういう音のかきかたには、きちんとしたきまりがありません。けれど、よくつかわれるかきかたはおおよそきまっています。

【1】ローマ字をよみなさい。

- (1) tyesu (2) hwan (3) syehu (4) tyên
(5) syepâdo (6) hwitto (7) hwôku (8) tyenzi
(9) d'isuko (10) hwerî (11) zyettoki (12) zyesutyâ
(13) merod'î (14) t'inpani (15) pât'î (16) hwirutâ
(17) do, re, mi, hwa (18) hwensingu (19) wôkingu
(20) remon t'î (21) yunihwômu (22) birud'ingu
(23) aruhwabetto (24) d'îzerukâ (25) sutoppuwotti

【2】ローマ字でかきなさい。

- (1) チェロ (2) ジエル (3) ティッシュ (4) ファイト
(5) フィルム (6) ファール (7) フィギュア (8) シェルター
(9) キャンディー (10) トロフィー (11) サイフォン (12) ポシェット
(13) チェンバロ (14) サーフィン (15) フィンランド (16) ボランティア
(17) シンフォニー (18) アーティスト (19) プロフィール
(20) バラエティー (21) カーディガン (22) フェスティバル
(23) ジェントルマン (24) パフォーマンス (25) ウォーミングアップ



18. ローマ字で かいて みましょう

【1】なまえを かいて みましょう。

じぶんの なまえと ともだち 4にん の なまえを かきましょう。がっこうの ノートにも ローマ字で なまえを かいてみしましょう。

Takahasi Ririko

Nakazima Sakura

Satô Nanami

Huzii Miyû

Isikawa Honoka



【2】いろいろな ものを かいて みましょう。

すきな たべものを 10こ かきましょう。

itigo, hanbâgu, painappuru, oden, kêki,

râmen, tyokorêto, yakisoba, tenpura, gyôza

その つぎは、しっている くにの なまえや まちの なまえを 10こ かきましょう。どうぶつの なまえ、花の なまえ、いろいろな もので おなじ ように やって みましょう。



【3】じこしょうかいを かいて みましょう。

Boku wa Tanaka Kentarô desu. Hinode Syôgakkô no 3-nen 1-kumi desu.

Suki na mono wa hayai kuruma desu. Sekai de itiban hayai kuruma ni notte mitai nâ to omotte imasu.



Watasi no namae wa Sasaki Hûka desu. Minatomati Syôgakkô no 3-nen 2-kumi desu.

Ryôri ga tokui de okasi o tukururu no mo daisuki desu. Kêkiyasan ni naru no ga watasi no yume desu.

【4】めいしをつくって みましよう。



【5】につきを かいて みましよう。

ひづけに ようびをつけくわえる ときは、つぎの ように みじかく かいても かまいま
せん。かならず かっこをつけましよう。

げつよう : (G.) かよう : (Ka.) すいよう : (S.) もくよう : (M.)
きんよう : (Ki.) どよう : (D.) にちよう : (N.)

3 gt. 15 nt. (Ka.) Kumori

Kentyan ni atarasii gêmu o misete moratta. Â, boku mo hosii nâ.
Hayaku tanzÿôbi ga konai ka na.

Sansû no syukudai de keisan mondai o takusan yatta. Kantan da
kedo mendokusai. Zikan ga kakaru si, iya ni ntte kuru.

【6】はがきを かいて みましよう。

ねんがじょうも ローマ字で かけます。



19. よみもの(2)

AME NO HI

Siroi kinoko
Kiiroi kinoko
Ame no hi
Sizuka na hi.



(八木重吉)

YUKI

Kirei na
Kirei na
Yuki da koto
Hatake mo
Yane mo
Massiro da
Kirei de nakutte dô simasyô
Ten kara hutte kita yuki da mono.



TEBUKURO

Atasi no
Tebukuro
Kikyôiro.

Yuki no huru hi wa
Omoidasu
Nakusita
Hitotu no
Tebukuro yo.

Nokotta
Hitotu no
Tebukuro yo.



(山村暮鳥)

KAZE TO EHON

Dâre mo inai
Atasi no heya de
Kaze ga patapata
Ehon o mekuru.

Oisii okasi no
E no aru pēzi
Kaze wa sibaraku
Mitorete ita yo.

Kitto tītyai
Kodomo no kaze da
Asobô to omottara
Sugu nigetyatta.

ZYAMU-ZIGOKU

Otita otita yo
Tīsana hae ga
Akai anzu no
Zyamu-zigoku.



Deyô tobô to
Asetta keredo
Hane ya teasi ga
Nebatuku bakari.

Naita naita yo
Tīsana hae wa
Tasukete okure to
Koe hariagete.

Keredo boku nara
Mosi otitatte
Otite uresii
Zyamu-zigoku.



(水谷まさる)

AME NI MO MAKEZU

Ame ni mo makezu
Kaze ni mo makezu
Yuki ni mo natu no atusa ni mo makenu
Zyôbu na karada o moti
Yoku wa naku
Kessite ikarazu
Itu mo sizuka ni waratte iru
Itiniti ni genmai yongô to
Miso to sukosi no yasai o tabe
Arayuru koto o
Zibun o kanzyô ni irezu ni
Yoku mikiki si, wakari
Sosite wasurezu
Nohara no matu no hayasi no kage no
Tîsana kayabuki no koya ni ite
Higasi ni byôki no kodomo areba
Itte kanbyô site yari
Nisi ni tukareta haha areba
Itte sono ine no taba o oi
Minami ni sinisô na hito areba
Itte kowagaranakute mo ii to ii
Kita ni kenka ya sosyô ga areba
Tumaranai kara yamero to ii
Hideri no toki wa namida o nagasi
Samusa no natu wa orooro aruki
Minna ni dekunobô to yobare
Homerare mo sezu
Ku ni mo sarezu
Sô iu mono ni
Watasi wa naritai.

(宮沢賢治)

Miyazawa
Kenzi



KITUNE NO MAKEOSIMI

Onaka no suite kitune ga suzunari no budô o mitukemasita. "Simeta," to kitune wa itte, senobi o site mimasita ga, todokanai no desita.

Kitune wa gakkari simasita ga, waza to sumasita kao o site, "Ano budô wa suppakute, totemo taberarenai yo!" to itte tatarimasita.

KIN NO ONO

Kikori ga ike no soba de ki o kitte imasita ga, ayamatte ono o ike no naka e otosimasita. "A, simatta!" Kikori wa gakkari site ike o mitumete imasita.

Sono toki ike no naka kara kamisama ga arawaremasita.

"Omae ga otosita no wa kono kin no ono ka?"

"Îe, tigaimasu."

"Kono gin no ono ka?"

"Îe, tigaimasu. Tetu no ono desu."

Suru to, kamisama ga, "Omae wa syôzokimono da," to itte, kin no ono mo, gin no ono mo, tetu no ono mo, kikori ni kudasaimasita.

Kore o kiita tonari no kikori ga, waza to ono o ike ni nagekomu to, kamisama ga arawaremasita.

"Omae ga otosita no wa kono kin no ono ka?"

"Hai, sô desu."

"Uso o itte wa ikemasen."

Kamisama no sugata wa kiete simaimasita.



KAERU NO ÔSAMA

Kaerudomo ga zibuntati ni ôsama o kimete kudasai to, kamisama ni onegai simasita. Kamisama wa ôkina ki no ne o ike no naka ni nagekonde, "Are o ôsama ni suru ga yoi," to ossyaimasita.

Kaerudomo wa, ki no ne o baka ni site, "Motto erai ôsama ga hosii no desu," to iimasita. Kamisama wa, "Yosi, kônotori o ôsama ni suru," to ossyaimasita. Kônotori wa kaerudomo no tokoro ni kuru to, katappasi kara kaeru o kuwaete ippiki-nokorazu tabete simaimasita.

(イソップ寓話)

KUMA

Kuma wa tukiyo ni koe kiita.

Doko ka tôku de yonde ita.

Kuma wa mukuri to okite kita.

Ori no tetubô hiete ita.

Kuma wa mimi o ba sumasite ta.

Ainu no yô na koe datta.

Kuma wa kokyô o omotte ta.

Karamatu-bayasi o omotte ta.

Kuma wa ôn to hoete mita.

Doko ka tôku de kodama sita.



DENDENMUSI NO KANASIMI

Ippiki no dendenmusi ga arimasita. Aru hi, sono dendenmusi wa taihen na koto ni ki ga tukimasita. "Watasi wa ima made ukkari site ita keredo, watasi no senaka no kara no naka ni wa kanasimi ga ippai tumatte iru de wa nai ka." Kono kanasimi wa dô sitara yoi desyô. Dendenmusi wa otomodati no dendenmusi no tokoro ni yatte ikimasita. "Watasi wa mô ikite iraremasen," to sono dendenmusi wa otomodati ni iimasita. "Nan desu ka?" to otomodati no dendenmusi wa kikimasita. "Watasi wa nan to iu husiawase na mono desyô. Watasi no senaka no kara no naka ni wa kanasimi ga ippai tumatte iru no desu," to hazime no dendenmusi ga hanasimasita. Suru to otomodati no dendenmusi wa iimasita. "Anata bakari de wa arimasen. Watasi no senaka ni mo kanasimi wa ippai desu."

Sore zya sikatanai to omotte, hazime no dendenmusi wa, betu no otomodati no tokoro e ikimasita. Suru to sono otomodati mo iimasita. "Anata bakari de wa arimasen. Watasi no senaka ni mo kanasimi wa ippai desu." Soko de, hazime no dendenmusi wa mata betu no otomodati no tokoro e ikimasita. Kô site, otomodati o zyunzyun ni tazunete ikimasita ga, dono tomodati mo onazi koto o iu no de arimasita. Tôtô hazime no dendenmusi wa ki ga tukimasita. "Kanasimi wa dare de mo motte iru no da. Watasi bakari de wa nai no da. Watasi wa watasi no kanasimi o koraete ikanakya naranai." Sosite, kono dendenmusi wa mô, nageku no o yameta no de arimasu.

(新美南吉)

TAKENOKO

Takenoko wa hazime zibita* no sita ni ite, atti kotti e kugutte iku mono de arimasu.

Sosite, ame ga hutta ato nado ni pokopoko to tuti kara atama o dasu no de arimasu.

Sate, kono ohanasi wa, mada sono takenoko ga zibita no naka ni ita toki no koto desu.

Takenokotati wa tôku e ikitagatte siyô ga nai no de, okâsan no take ga, "Sonna ni tôku e ittya ikenai yo, yabu no soto ni deru to uma no asi ni humareru kara," to sikatte orimasita.

Sikasi, ikura sikararete mo, hitotu no takenoko wa dondon tôku e mogutte iku no de arimasita.

"Omae wa naze okâsan no iu koto o kikanai no?" to okâsan no take ga kikimasita.

"Atti no hô de utokusii yasasii koe ga watasi o yobu kara desu," to sono takenoko wa kotaemasita.

"Watasitati ni wa nannimo kikoe ya sinai," to hoka no takenokotati wa iimasita.

"Keredo, watasi ni wa kikoemasu. Sore wa mô nan to mo iwarenu yoi koe desu," to sono takenoko wa iimasita.

Sosite dondon hanarete ikimasita.

Tôtô kono takenoko wa hoka no takenokotati to wakarete, kakine no soto ni atama o dasite simaimasita.

Suru to, soko e yokobue o motta hito ga tikayotte kite, "Oya, omae wa maigo no takenoko da ne," to iimasita.

"Ie ie, watasi wa anata no huite irassyatta, sono hue no koe ga anmari yokatta no de, kotti e sasowarete kimasita," to takenoko wa kotaemasita.

Sate, kono takenoko wa ôkiku kataku natta toki, rippa na yokobue to narimasita.

* zibita: じびた、じべた



(新美南吉)

GETA NI BAKERU

Mura ga arimasita. Mura no soto o ogawa ga nagarete imasita. Kawa no kisi ni wa hannoki ga sigette imasita.

Hannoki no sita de okâsan no tanuki ga kodomo no tanuki ni bakeru koto o osiete imasita. "Otera no kozôsan ni bakeru toki wa koromo o tukete deru no da yo. Osamurai ni bakeru toki wa mage o tukete, hige o hayasite, katana o okosi ni sasite ne."

"Sore de wa, otera no kozôsan ni bakete miyotto." Kodomo no tanuki wa kozôsan ni bakete mimasita. Keredo mo, taihen na koto ni, kozôsan ga pin to hige o hayasite imasita. "Dame da yo. Ohige nanzo tuketari site. Sore wa osamurai ni bakeru toki da yo." Okâsan no tanuki wa gakkari site iimasita.

Sonna guai de kodomo no tanuki wa nakanaka umaku bakeru koto wa dekimasen desita. Sore de mo, dô sita koto ka, geta ni bakeru koto dake wa taihen umai mono de arimasita. Soko de kodomo no tanuki wa geta ni bakemasita. Sosite hannoki no sita ni korogatte imasita.

Suru to mukô kara hitori no samurai ga yatte kimasita. Samurai wa geta no o o kitte komatte iru tokoro desita no de, "Ya, kore wa umai wai, koko ni geta ga otite iru, " to itte, kodomo-danuki no baketa geta o hakimasita. Ki no kage kara kono yôsu o ukagatte ita okâsan-danuki wa taihen na koto ni natta to, me o manmaruku site odorokimasita. Samurai wa sutakora aruite ikimasita.

Kodomo-danuki wa, ima ni mo tuburesô de, omowazu, "Gu' gu'," to koe o dasimasita. Samurai wa bikkuri site asimoto o miru to, geta no usiro ni hude no ho no yô na sippo ga tyorori to dete imasita. Keredo samurai wa kamawazu dondon aruite ikimasita. "Gu' gu' gu', kâtyan!" Kodomo-danuki wa tamarazu tôtô ôkina koe o dasite nakidasimasita. Okâsan-danuki wa sinpai site, ki no kage o kakurete samurai no ato o tuite iku no desu.

Sono uti ni samurai wa mura ni haitte ikimasita. Mura ni wa getaya ga arimasita. Samurai wa geta o katte, kodomo-danuki no baketa geta o omote ni dasite yari, oasi* o hitotu yatte, "Ya, gokurô datta nô," to iimasita.

Kodomo-danuki wa oasi o moratta no de sakki no kurusisa mo wasurete, yorokobi-isande kaette ikimasita.

(新美南吉)

* oasi : おあし、お金

TUITE ITTA TYÔTYÔ

Matikado de hûsen-uri no zîsan ga hûsen o utte imasita. Aka ya kiïro ya murasaki ya, iroiro na hûsendama wa hoho o suriyosenagara kaze no huku hô e nabiite imasita.

Ippiki no sirio tyôtyô ga hûsendama no tokoro e mainiti tonde kite, itintizyû asonde iku no desita.

Tyôtyô wa takusan no hûsen no uti, itiban tîsai akai hûsendama to, taihen nakayosi desita.

Aru hi, akanbo o seotta komori ga yatte kite, 1-sen de sono tîsai akai hûsendama o kaimasita.

Kawarete iku toki akai hûsendama wa iimasita. "Tyôtyôsan, sayonara."

Keredo siroi tyôtyô wa iimasita. "Îe, watasi wa tuite ikimasu."

Sosite, tyôtyô wa hirahira to akai hûsendama ni tuite ikimasita.

Komori wa namikimiti o tôte, kôen no hô e ikimasita. Ito de tunagareta hûsendama wa komori no ato kara tuite ikimasita. Sosite sono ato kara siroi tyôtyô wa tuite ikimasita.

Komori wa kôen e kuru to, benti ni kosikakete komoriuta o utaimasita. "Nennen yô ô nennen yô."

Sikasi, akanbô yori saki ni, komori no hô ga utura-utura nemuri-hazimemasita. Siroi tyôtyô wa sinpaisô ni, "Kore kara doko e iku no?" to hûsen ni kikimasita.

Hûsen wa, "Boku siranai," to iimasita.

Sono toki, komori wa hûsen no ito o hanasite simaimasita. Akai hûsendama wa sora no hô e nobori hazimemasita.

Siroi tyôtyô mo sono ato ni tuite nobotte ikimasita.

"Boku doko e iku n da ka wakaranai kara, tyôtyôsan mô okaeri yo," to hûsendama wa iimasita.

"Îe watasi tuite ikimasu," to siroi tyôtyô wa iimasita.

Hûsendama to tyôtyô wa takai takai tokoro made kimasita no de, mati ga tumikizaïku no yô ni tîsaku miemasita.

"Tuite kitya dame da. Boku wa doko e iku no ka wakannai yo," to hûsendama wa iimasita.

Keredo, siroi tyôtyô wa tuite ikimasita.

Ma mo naku, akai hûsendama to siroi tyôtyô wa mienaku natte simaimasita.

(新美南吉)

